

臨床検体専用 FACS コアラボラトリー (臨床 FACS コアラボ)

■ サービスの内容

患者由来の臨床検体を対象として、解析方法の考案と検討、検体からの細胞の分離、蛍光標識抗体の購入と染色、FACS 機器での測定とソーティング(細胞分取)、解析専用ソフトによる解析、および図の作成を行います。

■ 概要

当研究室では、全国の医療機関からの要望に応え、2002 年より医科研内外の臨床検体をフローサイトメーターで解析し、その数は2,500 検体を超えました。これらの実績をもとに、2011 年 12 月 1 日より、利用料金を徴収して運用する『臨床検体専用 FACS コアラボラトリー』(以下、臨床 FACS コアラボ)の営業を開始しました。サービスの内容は、目的に応じた解析方法の考案と検討、検体からの細胞の分離、蛍光標識抗体の購入と染色、FACS 機器によるマルチカラー解析とソーティング、解析専用ソフト(Flow Jo)によるデータ解析、およびパワーポイントによる報告書の作成です。すなわち、検体受け入れから報告書の作成まで、すべての過程に対応可能です。

■ 場所

1 号館 2 階西側のエレベーターの正面です。

使用機器

・FACS Aria II SORP(ベクトン・ディッキンソン社;3 レーザー、12 カラー解析、バルクおよびプレートソーティングが可能)。

・FACS Cant II (ベクトン・ディッキンソン社;3 レーザー、8 カラー解析)

その他、安全キャビネットや遠心機など、検体の調整が可能な共有スペースを整備しています。

■ 利用の流れ

Step 1. 申込

1) 申込方法: 予め電話、e-mail または FAX でご相談下さい。

2) 連絡先: 〒108-8639 東京都港区白金台 4-6-1

東京大学医科学研究所 臨床 FACS コアラボラトリー(1 号館西側 2 階)

TEL: 03-5449-5765(毎週月曜日～金曜日の午前 10 時～午後 18 時)

FAX: 03-5449-5750 (常時可能)

E-mail: clin-fcm@ims.u-tokyo.ac.jp(常時可能)

3) 初めて利用される方は、利用者登録が必要です。

新規申込された方に、「臨床 FACS コアラボ利用申請書」をメールでお送り致します。内容をよくお読み頂き、必要事項のご記入と署名捺印の上、郵送、FAX 送信、もしくはメールでご提出下さい。

Step2. 検体送付

- 1) 予め相談の上、検体採取当日の14時まで、あるいは翌日の午前中に必着で、宅急便かバイク便で送付下さい。なお、採取当日の14時以降に届いた抗体で、特にご連絡のない場合は、翌日の解析となります。
- 2) 送料は「元払い」にて利用者にご負担願います。
- 3) 直接『臨床 FACS コアラボ』にお持ちいただいても結構です。

Step3. 測定と結果の報告

FACS 機器で測定して得られた生データ(FCS ファイルデータ)は、解析専用ソフト(Flow Jo)で解析してパワーポイントにより作図し、メールでご報告書致します。Flow Jo 解析の必要がない場合は、FCS ファイルデータのみをメールでお送りします。(その場合、Flow Jo 解析と図の作成費用はかかりません。詳細は、別添単価表1をご参照下さい。)

■ 利用料金の設定

以下のように5通りの設定を設けています。

1) 染色組合せあたりの料金設定

染色組み合わせ一組当たりの料金を設定しています(別添単価表1)。専用ソフトによるデータ解析や図の作成を利用者ご自身で行う場合、その内容に応じて料金を値引き致します。

2) プロジェクトごとの料金設定

利用者との協議により、一定期間の利用料金をまとめて徴収し、検体解析を請け負います。

3) 利用者によるサンプルの解析

利用者が染色を終えたサンプルを持ち込んで解析する場合、測定時間当たりの料金設定(別添単価表2)に準じます。

4) 機器操作の講習及び出張を伴う場合

利用者が講習を受けながら作業を進めていく場合は、操作課程に対して料金(別添単価表3)を徴収いたします。なお、出張を伴う講習の場合、交通費および宿泊費は原則利用者負担と致します。

5) 抗体の提供料

当コアラボが所有する抗体の提供を受けて、利用者が自施設内での解析を希望する場合は、抗体の定価(メーカーによるカタログ掲載価格)と使用量から計算した実費を徴収しますので、事前にご相談ください(別添単価表4)。また、送料は「着払い」にて利用者負担とします。

6) 抗体の蛍光色素標識

抗体と蛍光色素は利用者の方でご購入いただき、納品場所を当コアラボにご指定下さい。当コアラボ内で抗体の蛍光標識を行います(別添単価表5)。なお、当コアラボが所有する蛍光色素の利用を希望される場合は蛍光色素代の使用量に応じて料金徴収致しますので事前にご相談ください(別添単価表5)。なお、送料は「着払い」にて利用者負担とします。

■ お支払いについて

東京大学医科学研究所経理課より、登録の請求書先に翌月10日までにご請求致します。

【別添】

単価表

1: 解析操作項目に基づいた料金徴収 : 検体を当コアラボに送付して各操作を依頼する場合

操作	所内		所外		
	共同研究	受託解析	共同研究	受託解析	民間企業
サンプル解析					
細胞分離	1,000	1,500	1,500	3,000	4,500
染色	4,000	6,000	6,000	12,000	18,000
FACS 解析	3,000	4,500	4,500	9,000	13,500
FlowJo 解析	1,000	1,500	1,500	3,000	4,500
図の作成	1,000	1,500	1,500	3,000	4,500
計	10,000	15,000	15,000	30,000	45,000
オプション					
ソーティング	5,000	7,500	7,500	15,000	20,000

(単位 : 円)

2: 利用時間に基づいた料金徴収 : 染色済のサンプルを持参して FACS 解析のみ依頼する場合 機器使用時間 1 時間あたり

	研究機関	民間企業	技術認定利用者 (医科研関係者のみ)
18 時まで	6,000	18,000	3,000
18 時以降	9,000	24,000	3,000

(単位 : 円)

3: 講習(個別指導)を受けた場合に対する実習費

検体解析料+講習料で下記の金額になります。

操作	所内		所外		
	共同研究	受託解析	共同研究	受託解析	民間企業
サンプル解析					
細胞分離	1,500	2,000	2,000	3,500	5,000
染色	5,500	7,500	7,500	13,500	19,500
FACS 解析	4,000	5,500	5,500	10,000	14,500
FlowJo 解析	2,000	2,500	2,500	4,000	5,500
図の作成	1,500	2,000	2,000	3,500	5,000
計	14,500	19,500	19,500	34,500	49,500
オプション					
ソーティング	5,500	8,000	8,000	15,500	20,500

(単位 : 円)

4: 抗体の提供に関する料金

当コアラボが所有する抗体を提供する場合、定価(メーカーによるカタログ掲載価格)と使用量から算出した実費を徴収する。

抗体提供料	実費	(単位:円)
-------	----	--------

5: 抗体の蛍光色素標識

標識料	5,000	(単位:円)
-----	-------	--------

注) 当コアラボの蛍光色素のご利用を希望される場合は要相談

管理者: 東條 有伸

オペレーター: 渡辺 恵理 内線:75765/FAX:75750/Mail:ewatanab@ims.u-tokyo.ac.jp

受付窓口: 小宮 由紀子 内線:75765/FAX:75750/Mail:yuki-oh@ims.u-tokyo.ac.jp